

“先生のための現場見学会”

【豊橋市内小学校の先生12名が豊川・三河港を見学】

平成29年8月9日、平成29年8月9日(水)、豊橋市内小学校で社会科研究を行っている先生12名が、夏季研修として、豊川の霞堤の歴史と減災対策、三河港における物流と臨港地区産業の現状、南海トラフ地震・津波に対する港内の防災対策を学習するため、豊川と三河港を見学しました。

先生方は、「豊川の防災対策や整備方法、三河港の役割」について興味深く見学していました。

豊川 豊橋市役所展望台より



【豊川の歴史を学ぶ】



【豊川放水路を学ぶ】

三河港 カメラリア、現場見学



【三河港の役割を学ぶ】



【展望台から見学】



【岸壁工事について学ぶ】

現場見学会については、「旬な現場」として随時対応しております。

みんなで行こう 旬な現場へ

—くらしと経済を支える社会資本整備の最前線—

中部地方整備局では、社会資本の役割を知っていただくため、通常は入ることができない現場や、ダムなどの施設を「旬な現場」として、一般の皆さんに積極的に公開をしています。

一般の皆さんや学校・民間団体から申し込みを随時受け付けています。
中部地方整備局ホームページ <http://www.cbr.mlit.go.jp/>



「旬な現場」QRコード

これまでの「旬な現場」の様子



架設工法を地域の皆様に説明（天城北道路）



船でのみなと見学（名古屋港）



小学生が洪水調節の仕組みについて学ぶ（小里川ダム）

見学会開催数 平成28年度 約600回

見学者数 平成28年度 約15,000人

平成28年『冬号』では62の現場を紹介

中部地方整備局管内における「旬な現場」マップ H28.12~H29.2

